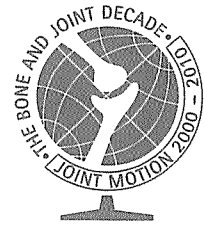


Bone and Joint Decade



C/O The Japanese Orthopaedic Association,
Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8418, JAPAN
Phone +81-3-3816-3755 FAX +81-3-3818-2337
E-mail: bjdjapan@bjdjapan.org
URL: <http://www.bjdjapan.org/>

「運動器の10年」日本委員会
〒113-8418 文京区本郷2-40-8
社団法人 日本整形外科学会内
TEL:03-3816-3755 FAX:03-3818-2337

平成21年7月16日

「運動器の10年」日本委員会
会員各位

「運動器の10年」日本委員会
委員長 杉岡 洋一
運営委員長 松下 隆

『10年100年プロジェクト』（仮称）参加・ご協力をお願い

拝啓 仲夏の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、平成22年5月27日（木）から30日（日）に東京国際フォーラム（千代田区有楽町）において、第83回日本整形外科学会学術総会が開催されます。この会期中に、当「運動器の10年」日本委員会、日整会学術総会の主催校である東京医科歯科大学、ならびに日本整形外科学会渉外・広報委員会で一般市民へのアピールを目的とした、仮称『10年100年プロジェクト』を計画しております。このプロジェクトの一つに、東京フォーラムの地上広場に数十のテントブースを設営しての企画があります。

つきましては、会員のみなさまにこのプロジェクトに参加頂きたくご案内させていただく次第です。

詳細については別紙をご覧ください。

ぜひご参加・ご協力頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

『10年100年プロジェクト』（仮称）実施要綱

期 間：平成22年5月29日（土）～5月30日（日）

会 場：東京国際フォーラム地上広場

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

内 容：1) 『運動器』という言葉の定着

2) 『運動器』が健全であることの重要性の周知

上記2点を目的とした企画をお願い致します。

○ テントブースの広さは2m×2mです。企画に応じて、連結する事も可能です。
広さの希望をお知らせください。

○ 各ブースの設営・広報などは『10年100年プロジェクト』（仮称）で負担致しますが、
参加者の謝金・交通費等は各自でご負担下さるようお願い致します。

○ ご応募の締め切りは平成21年8月30日です。時間的余裕が無くて申し訳ございませんが、
よろしくようお願い致します。

その他ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

【申込・問い合わせ先】

「運動器の10年」日本委員会事務局（担当：日高）

Tel. 03-3816-3755

E-mail hidaka@joa.or.jp

Bone and Joint Decade

c/o The Japanese Orthopaedic Association
2-40-8 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, 113-8418, JAPAN
Phone +81-3-3816-3755 Fax +81-3-3818-2337
E-mail bjdjapan@bjdjapan.org
URL <http://www.bjdjapan.org/>



「運動器の10年」日本委員会

〒113-8418 文京区本郷 2-40-8
社団法人日本整形外科学会内
Tel. 03-3816-3755 Fax 03-3818-2337

2009年7月16日

「運動器の10年」日本委員会
参加団体会員 各位

「運動器の10年」日本委員会

委員長 杉岡 洋一
運営委員長 松下 隆

「運動器の10年」世界運動キャンペーン

「オーストラリア大陸障害者自転車横断」同行医師募集のお知らせ

拝啓 時下ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、「運動器の10年」日本委員会では、BJD International Ambassador である風間深志とともに2007年から「運動器の10年」世界運動キャンペーンを行ってまいりました。2009年は「障害者オーストラリア大陸自転車横断」を実施いたします。

つきましては、本キャンペーンにご賛同いただける先生方で、オーストラリアを同行医師として自転車で走破される方を募集いたします。キャンペーンの概要、参加条件等は別紙をご参照ください。

では、皆様のご応募をお待ちしております。

敬具

【実施概要】

- 事業名 「運動器の10年」世界運動キャンペーン
『オーストラリア大陸障害者自転車横断』

- 事業の目的 「運動器の10年」世界運動キャンペーン/「運動器」の大切さを本キャンペーンにより広く知らしめ、多くの人にアピールする。外傷センターの必要性をアピールする。

- 事業の内容 日本・オーストラリアで公募した障害者チーム2組（1組2名）+ドクターチーム1組（医師1名+チームリーダー：風間深志）の計3チームが、電動アシスト自転車にてオーストラリア大陸を横断します。Perth, Adelaide, Melbourne で Trauma Center を訪問します。
「運動器」に障害を持つメンバーが挑戦する冒険を通じて、「運動器の大切さ」を世間にアピールし、外傷治療重要性を訴えます。

- 実施国 オーストラリア 【スタート：パース → ゴール：シドニー 約5,000km】

- 実施期間 2009年8月22日～同年10月19日まで 約60日間

- 後援 朝日新聞社

- 共催 「運動器の10年」日本委員会、株式会社風間深志事務所

【募集要項】

- ◆募集人員 5名
- ◆参加日程 約2週間（下記日程表をご参照ください）
- ◆走行距離 約800km～1000km（ // ）
- ◆参加資格 一日走行距離 平均70～80kmを自転車で走行できる方
- ◆応募について

参加を希望される方は、「運動器の10年」日本委員会事務局まで別紙をご提出ください。追ってご連絡をさせていただきます。なお、応募者多数の場合は、日本委員会にて選考させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

◆日程表

区間	日程	日数	起点都市	終点都市	走行距離
①	8/22～9/1	11日間	パース	カルグーリ	784km
②	9/2～9/15	14日間	カルグーリ	セデューナ	914km
③	9/16～9/24	9日間	セデューナ	アデレード	791km
④	9/25～10/5	11日間	アデレード	メルボルン	1,018km
⑤	10/6～10/19	14日間	メルボルン	シドニー	998km



【ご留意事項】

- ① 日本～オーストラリア間の渡航費、現地滞在費、保険料につきましては、このキャンペーン事業費にて負担いたします。
- ② ご自宅～成田空港（他の空港も考慮いたします）までの交通費につきましては、各自ご負担願います。
- ③ 上記日程/日数には、日本～オーストラリア間及びオーストラリア国内移動にかかる日程を含んでおりませんので、前後2～3日の余裕を持って日程をご考慮願います。

以上

別紙

送信先：「運動器の10年」日本委員会事務局
FAX: 03-3818-2337 メール：hidaka@joa.or.jp

「運動器の10年」世界運動キャンペーン
『オーストラリア大陸障害者自転車横断』同行 応募用紙

お名前			
勤務先			
勤務先住所	〒		
勤務先 TEL		FAX	
メールアドレス			
ご自宅住所	〒		
ご自宅 TEL			
携帯電話			
生年月日	(西暦)	年	月 日
参加希望区間	(上記①～⑤までの数字をご記入ください)		

【質問事項等 ご記入ください】

ご応募ありがとうございました。